



2021年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年5月13日
東

上場会社名 住友大阪セメント株式会社 上場取引所
 コード番号 5232 URL https://www.soc.co.jp/
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 関根 福一
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 神村 純 (TEL) 03-5211-4505
 定時株主総会開催予定日 2021年6月29日 配当支払開始予定日 2021年6月30日
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月29日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績(2020年4月1日~2021年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	239,274	△2.4	16,631	3.1	17,641	4.1	11,719	7.3
2020年3月期	245,159	△2.4	16,128	13.7	16,947	7.3	10,922	40.1
(注) 包括利益	2021年3月期 14,717百万円(63.0%)		2020年3月期 9,027百万円(78.8%)					

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	304.56	—	5.9	5.4	7.0
2020年3月期	283.21	—	5.6	5.2	6.6
(参考) 持分法投資損益	2021年3月期 243百万円		2020年3月期 268百万円		

2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	329,650	205,827	61.8	5,397.31
2020年3月期	321,108	198,699	61.3	5,101.00
(参考) 自己資本	2021年3月期 203,731百万円		2020年3月期 196,724百万円	

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	32,797	△18,884	△10,869	18,600
2020年3月期	32,305	△18,815	△12,959	15,799

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	60.00	—	60.00	120.00	4,628	42.4	2.4
2021年3月期	—	60.00	—	60.00	120.00	4,582	39.4	2.3
2022年3月期(予想)	—	60.00	—	60.00	120.00		49.6	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日~2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	88,200	△21.3	4,400	△26.9	5,000	△24.1	4,000	△11.1	107.33
通期	185,500	△22.5	11,500	△30.9	12,500	△29.1	9,000	△23.2	241.78

(注) 1. 当社は、2022年3月期の期首より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を適用するため、上記連結業績予想は当該会計基準を適用した後の金額となっております。詳細については、添付資料3ページ「2次期の見通し」をご覧ください。

2. 当社は、2021年2月9日開催の取締役会において、自己株式の取得について決議いたしました。上記連結業績予想の「1株当たり当期純利益」については、当該自己株式の取得の影響を考慮しております。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
 ② ①以外の会計方針の変更： 無
 ③ 会計上の見積りの変更： 無
 ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期	38,643,217株	2020年3月期	40,643,217株
② 期末自己株式数	2021年3月期	896,372株	2020年3月期	2,077,354株
③ 期中平均株式数	2021年3月期	38,480,575株	2020年3月期	38,568,657株

(参考) 個別業績の概要

1. 2021年3月期の個別業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	147,619	△5.3	12,170	7.4	13,329	7.4	9,104	11.6
2020年3月期	155,935	△0.9	11,334	16.8	12,409	11.9	8,157	73.9
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2021年3月期	236.61		—					
2020年3月期	211.51		—					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
2021年3月期	281,528		166,200		59.0		4,403.02	
2020年3月期	273,244		162,751		59.6		4,220.09	

(参考) 自己資本 2021年3月期 166,200百万円 2020年3月期 162,751百万円

2. 2022年3月期の個別業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
第2四半期(累計)	69,400	△2.4	3,600	△37.7	3,100	△23.9	83.18	
通期	143,500	△2.8	8,000	△40.0	6,000	△34.1	161.20	

- (注) 1. 当社は、2022年3月期の期首より「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日）等を適用するため、上記個別業績予想は当該会計基準を適用した後の金額となっております。
 2. 当社は、2021年2月9日開催の取締役会において、自己株式の取得について決議いたしました。上記個別業績予想の「1株当たり当期純利益」については、当該自己株式の取得の影響を考慮しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記業績予想は現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項は、添付資料3ページをご参照ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 次期の見通し	3
(4) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	16
4. 補足情報	17
(1) 連結セグメント損益	17
(2) 個別財務諸表	18
(個別貸借対照表)	18
(個別損益計算書)	18
(個別株式資本等変動計算書)	19

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当期におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、企業収益が大幅に減少するなど、厳しい状況が続きました。

セメント業界におきましては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大や技能労働者不足等の影響により、官公需、民需ともに減少したことから、セメント国内需要は、前期を5.6%下回る38,670千トンとなりました。一方、輸出は、前期を5.5%上回りました。この結果、輸出分を含めた国内メーカーの総販売数量は、前期を3.3%下回る49,763千トンとなりました。

このような情勢の中で、当社グループは、2020年度から「2020-22年度 中期経営計画」をスタートさせており、事業戦略として、セメント関連事業においては、「セメント・固化材の収益力向上と事業基盤整備」・「関連事業の拡大」、高機能品事業においては、「既存主力製品の競争優位性の確保と新製品の開発」に係る諸施策に取り組み、また、環境対策として、「環境対策強化」・「CO₂排出削減への取り組み」を実行してまいりました。

以上の結果、当期の売上高は、セメント事業、建材事業、その他事業等で減収となったことから、239,274百万円と前期実績を2.4%下回りました。

損益につきましては、セメント事業等で増益となったことから、経常利益は、17,641百万円と前期に比べ694百万円の増益となり、親会社株主に帰属する当期純利益は、11,719百万円と前期に比べ796百万円の増益となりました。

事業別の概況は、次のとおりであります。

セメント事業

国内販売数量が前期を下回ったことなどから、売上高は、187,469百万円と前期に比べ1,330百万円(0.7%)減となったものの、生産コストの削減等により、営業利益は、9,673百万円と前期に比べ1,425百万円(17.3%)増となりました。

鉱産品事業

国内鉄鋼向け石灰石の販売数量が減少したことなどから、売上高は、11,984百万円と前期に比べ656百万円(5.2%)減となり、採掘コストが増加したことなどもあり、営業利益は、1,840百万円と前期に比べ544百万円(22.8%)減となりました。

建材事業

地盤改良工事が減少したことなどから、売上高は、17,577百万円と前期に比べ1,512百万円(7.9%)減となり、営業利益は、1,657百万円と前期に比べ167百万円(9.2%)減となりました。

光電子事業

新伝送方式用光通信部品の販売価格が下落したことなどから、売上高は、5,725百万円と前期に比べ145百万円(2.5%)減となったものの、生産コストが改善したことなどから、営業利益は、271百万円と前期に比べ76百万円(39.1%)増となりました。

新材料事業

化粧品材料の販売数量が減少したことなどから、売上高は、10,719百万円と前期に比べ671百万円(5.9%)減となったものの、半導体製造装置向け電子材料の新製品等の販売数量が増加したことなどから、営業利益は、2,067百万円と前期に比べ217百万円(11.8%)増となりました。

電池材料事業

二次電池正極材料の販売数量が減少したことから、売上高は、721百万円と前期に比べ529百万円(42.3%)減となり、損益は、574百万円の営業損失と前期に比べ425百万円の悪化となりました。

その他事業

ソフトウェアの販売が減少したことに加え、電気設備工事が減少したことなどから、売上高は、5,076百万円と前期に比べ1,038百万円(17.0%)減となり、営業利益は、1,641百万円と前期に比べ218百万円(11.7%)減となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当期末の総資産は、329,650百万円となり、前期末に比べ8,542百万円の増加となりました。これは、現金及び預金の増加、投資有価証券の増加等によるものです。

当期末の負債は123,823百万円となり、前期末に比べ1,414百万円の増加となりました。これは、繰延税金負債の増加等によるものです。

当期末の純資産は205,827百万円となり、前期末に比べ7,127百万円の増加となりました。これは、利益剰余金の増加等によるものです。

当期の現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、営業活動によって32,797百万円増加し、また、投資活動によって18,884百万円減少し、財務活動によって10,869百万円減少したこと等により、前期末に比べ2,800百万円の増加となりました。その結果、当期末の資金残高は18,600百万円（前期比17.7%増）となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により得られた資金は、32,797百万円（前期比1.5%の収入増加）となりました。これは、税金等調整前当期純利益17,023百万円、減価償却費18,766百万円をはじめとする内部留保等によるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により使用した資金は、18,884百万円（前期比0.4%の支出増加）となりました。これは、固定資産の取得による支出20,221百万円があったこと等によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により使用した資金は、10,869百万円（前期比16.1%の支出減少）となりました。これは、自己株式の取得による支出3,071百万円、配当金の支払額4,629百万円があったこと等によるものです。

(3) 次期の見通し

今後のわが国経済は、政府の経済対策等の効果や海外経済の改善により、持ち直すことが期待されるものの、なお国内外の新型コロナウイルス感染症の影響等によるリスクが存在しており、景気の先行きは不透明な状況にあります。セメント業界におきましては、民間住宅投資が減少するものの民間設備投資の増加が予想されることから、民需は、増加することが見込まれ、また、官公需は、公共投資が前年並みで推移すると見込まれることから、内需は、増加するものと思われまます。

また、当社は2022年3月期の期首より「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号2020年3月31日）を適用予定であり、当該会計基準の適用により売上高が55,600百万円減少する見通しです。なお、営業利益、経常利益、及び親会社株主に帰属する当期純利益については、当該会計基準の適用による影響は軽微です。

(4) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主各位に対する利益配分を、基本的には、収益に対応して決定する重要事項と認識しております。

この収益を将来にわたって確保するためには、装置産業であるセメント製造業として、不断の設備の改善、更新の投資が必要であり、このための内部留保の拡充も不可欠のことと考えております。

以上の観点から利益配分に関しては、安定的・継続的な配当を、事業環境、今後の見通し、前期配当等を総合的に判断し決定してまいります。

2021年3月期につきましては、中間配当は1株当たり60円00銭を実施しました。期末についても、1株当たり60円00銭として定時株主総会にご提案させていただく予定です。

2022年3月期の配当につきましては、サマリー情報「2. 配当の状況」に記載の通り、中間配当は1株当たり60円00銭、期末については、1株当たり60円00銭を予想しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性等を考慮し、当面は日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。なお国際財務報告基準（I F R S）の適用につきましては、今後の国内外諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,863	18,664
受取手形及び売掛金	48,359	46,268
商品及び製品	7,067	7,387
仕掛品	1,433	1,851
原材料及び貯蔵品	12,876	12,505
短期貸付金	547	477
その他	1,740	4,078
貸倒引当金	△1	△15
流動資産合計	87,885	91,217
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	173,057	174,640
減価償却累計額	△122,620	△125,298
建物及び構築物(純額)	50,437	49,341
機械装置及び運搬具	446,055	453,113
減価償却累計額	△389,326	△397,867
機械装置及び運搬具(純額)	56,728	55,245
土地	37,180	37,090
建設仮勘定	4,339	8,100
その他	37,529	38,044
減価償却累計額	△19,808	△20,158
その他(純額)	17,721	17,885
有形固定資産合計	166,407	167,664
無形固定資産	3,017	3,106
投資その他の資産		
投資有価証券	54,089	57,095
長期貸付金	2,774	3,154
繰延税金資産	1,216	1,174
退職給付に係る資産	382	1,028
その他	5,455	5,320
貸倒引当金	△120	△111
投資その他の資産合計	63,797	67,661
固定資産合計	233,222	238,433
資産合計	321,108	329,650

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	27,593	28,132
短期借入金	21,354	19,417
1年内返済予定の長期借入金	5,470	6,243
未払法人税等	2,736	3,609
賞与引当金	2,438	2,484
その他	10,848	11,963
流動負債合計	70,441	71,850
固定負債		
社債	10,000	10,000
長期借入金	15,783	15,745
繰延税金負債	10,525	11,866
役員退職慰労引当金	147	154
P C B廃棄物処理費用引当金	107	61
退職給付に係る負債	2,176	895
株式給付引当金	—	21
資産除去債務	1,041	1,005
その他	12,184	12,222
固定負債合計	51,966	51,973
負債合計	122,408	123,823
純資産の部		
株主資本		
資本金	41,654	41,654
資本剰余金	24,558	14,102
利益剰余金	117,100	124,190
自己株式	△10,819	△3,319
株主資本合計	172,493	176,626
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	24,517	26,469
為替換算調整勘定	504	424
退職給付に係る調整累計額	△791	210
その他の包括利益累計額合計	24,231	27,104
非支配株主持分	1,975	2,096
純資産合計	198,699	205,827
負債純資産合計	321,108	329,650

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	245,159	239,274
売上原価	193,491	188,229
売上総利益	51,667	51,045
販売費及び一般管理費	35,539	34,413
営業利益	16,128	16,631
営業外収益		
受取利息	81	58
受取配当金	1,606	1,557
為替差益	—	150
持分法による投資利益	268	243
受取賃貸料	135	108
その他	517	694
営業外収益合計	2,608	2,814
営業外費用		
支払利息	706	614
為替差損	149	—
その他	933	1,190
営業外費用合計	1,789	1,804
経常利益	16,947	17,641
特別利益		
固定資産売却益	144	113
投資有価証券売却益	6	1,438
特別利益合計	150	1,552
特別損失		
固定資産除却損	1,288	1,036
固定資産売却損	33	0
投資有価証券評価損	4	—
減損損失	268	1,133
特別損失合計	1,594	2,170
税金等調整前当期純利益	15,503	17,023
法人税、住民税及び事業税	4,243	5,125
法人税等調整額	197	54
法人税等合計	4,440	5,179
当期純利益	11,062	11,844
非支配株主に帰属する当期純利益	139	124
親会社株主に帰属する当期純利益	10,922	11,719

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	11,062	11,844
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,644	1,950
為替換算調整勘定	52	△79
退職給付に係る調整額	△441	1,001
持分法適用会社に対する持分相当額	△1	1
その他の包括利益合計	△2,035	2,873
包括利益	9,027	14,717
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	8,887	14,592
非支配株主に係る包括利益	139	124

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	41,654	24,558	110,612	△10,795	166,029
当期変動額					
剰余金の配当			△4,435		△4,435
親会社株主に帰属する 当期純利益			10,922		10,922
自己株式の取得				△24	△24
自己株式の処分		△0		0	0
自己株式の消却					
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△0	6,487	△24	6,463
当期末残高	41,654	24,558	117,100	△10,819	172,493

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	26,164	452	△349	26,266	1,841	194,138
当期変動額						
剰余金の配当						△4,435
親会社株主に帰属する 当期純利益						10,922
自己株式の取得						△24
自己株式の処分						0
自己株式の消却						
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△1,646	52	△441	△2,035	133	△1,901
当期変動額合計	△1,646	52	△441	△2,035	133	4,561
当期末残高	24,517	504	△791	24,231	1,975	198,699

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	41,654	24,558	117,100	△10,819	172,493
当期変動額					
剰余金の配当			△4,629		△4,629
親会社株主に帰属する 当期純利益			11,719		11,719
自己株式の取得				△3,071	△3,071
自己株式の処分		△42		157	114
自己株式の消却		△10,413		10,413	—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△10,456	7,089	7,500	4,133
当期末残高	41,654	14,102	124,190	△3,319	176,626

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	24,517	504	△791	24,231	1,975	198,699
当期変動額						
剰余金の配当						△4,629
親会社株主に帰属する 当期純利益						11,719
自己株式の取得						△3,071
自己株式の処分						114
自己株式の消却						—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	1,951	△79	1,001	2,873	120	2,994
当期変動額合計	1,951	△79	1,001	2,873	120	7,127
当期末残高	26,469	424	210	27,104	2,096	205,827

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	15,503	17,023
減価償却費	18,283	18,766
減損損失	268	1,133
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△634	△475
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	1	6
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△18	7
受取利息及び受取配当金	△1,687	△1,615
支払利息	706	614
為替差損益 (△は益)	76	34
持分法による投資損益 (△は益)	△268	△243
固定資産売却益	△144	△113
固定資産売却損	33	0
固定資産除却損	360	218
投資有価証券売却損益 (△は益)	△6	△1,438
投資有価証券評価損益 (△は益)	4	—
売上債権の増減額 (△は増加)	1,690	2,083
たな卸資産の増減額 (△は増加)	1,173	△386
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,431	530
その他	892	△176
小計	34,802	35,968
利息及び配当金の受取額	1,714	1,687
利息の支払額	△730	△617
法人税等の支払額	△3,480	△4,240
営業活動によるキャッシュ・フロー	32,305	32,797
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△18,433	△20,221
固定資産の売却による収入	297	147
投資有価証券の取得による支出	△653	△404
投資有価証券の売却による収入	14	1,830
貸付けによる支出	△543	△760
貸付金の回収による収入	570	550
その他	△67	△26
投資活動によるキャッシュ・フロー	△18,815	△18,884

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△840	△1,920
長期借入れによる収入	2,680	6,770
長期借入金の返済による支出	△10,270	△5,976
社債の発行による収入	5,000	—
社債の償還による支出	△5,000	—
コマーシャルペーパーの発行による収入	—	8,000
コマーシャルペーパーの償還による支出	—	△8,000
自己株式の売却による収入	0	114
自己株式の取得による支出	△24	△3,071
自己株式取得のための預託金の増減額 (△は増加)	—	△2,072
配当金の支払額	△4,435	△4,629
非支配株主への配当金の支払額	△5	△4
その他	△62	△78
財務活動によるキャッシュ・フロー	△12,959	△10,869
現金及び現金同等物に係る換算差額	△0	△243
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	529	2,800
現金及び現金同等物の期首残高	15,270	15,799
現金及び現金同等物の期末残高	15,799	18,600

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

a. セグメント情報

I. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものである。

当社は、セメントセグメント及び事業部を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「セメント」、「鉱産品」、「建材」、「光電子」、「新材料」、「電池材料」、「その他」の7つを報告セグメントとしている。

各セグメントの主要な製品は以下の通り。

報告セグメント	主要製品
セメント	各種セメント、セメント系固化材、生コンクリート、電力の供給、原燃料リサイクル
鉱産品	石灰石、ドロマイト、タンカル、骨材、シリカ微粉
建材	コンクリート構造物補修・補強(材料、工事)、各種混和剤、重金属汚染対策材、魚礁・藻場礁、電気防食工法、各種地盤改良工事、PC(製品、工事)、各種ヒューム管
光電子	光通信部品、光計測機器
新材料	各種セラミック製品、各種ナノ粒子材料、抗菌剤、化粧品材料、各種機能性塗料
電池材料	二次電池正極材料
その他	不動産賃貸、エンジニアリング、ソフトウェア開発

Ⅱ. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント								注1 調整額	注2 連結
	セメント	鉱産品	建材	光電子	新材料	電池材料	その他	計		
売上高及び営業損益										
売上高										
(1)外部顧客に対する 売上高	188,800	12,640	19,089	5,871	11,390	1,250	6,115	245,159	—	245,159
(2)セグメント間の 内部売上高又は 振替高	2,865	4,052	2,741	55	—	—	5,401	15,116	△15,116	—
計	191,665	16,692	21,830	5,927	11,390	1,250	11,517	260,275	△15,116	245,159
セグメント利益又は 損失(△)	8,247	2,385	1,824	195	1,850	△149	1,859	16,212	△84	16,128
セグメント資産	221,115	30,379	17,254	5,685	10,559	2,565	25,465	313,024	8,084	321,108
その他の項目										
減価償却費	13,919	1,793	463	640	771	97	579	18,265	17	18,283
有形固定資産及び 無形固定資産の 増加額	15,906	2,652	486	361	754	42	42	20,245	—	20,245

(注) 1. 調整額は以下の通りである。

(1) セグメント利益又は損失の調整額△84百万円は、セグメント間取引消去である。

(2) セグメント資産の調整額8,084百万円は、事業セグメントに配分していない全社資産30,143百万円及びセグメント間取引消去△22,058百万円である。全社資産は、主に当社の長期投資資金(投資有価証券)及び管理部門に係る資産等である。

(3) 減価償却費の調整額17百万円は、全社資産に係る償却額40百万円及びセグメント間消去△23百万円である。

2. セグメント利益又は損失は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っている。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント								注1 調整額	注2 連結
	セメント	鉱産品	建材	光電子	新材料	電池材料	その他	計		
売上高及び営業損益										
売上高										
(1)外部顧客に対する 売上高	187,469	11,984	17,577	5,725	10,719	721	5,076	239,274	—	239,274
(2)セグメント間の 内部売上高又は 振替高	3,012	4,084	2,404	20	—	—	5,172	14,693	△14,693	—
計	190,482	16,068	19,981	5,746	10,719	721	10,249	253,968	△14,693	239,274
セグメント利益又は 損失(△)	9,673	1,840	1,657	271	2,067	△574	1,641	16,576	55	16,631
セグメント資産	218,382	34,733	18,881	4,341	10,039	1,907	25,562	313,849	15,801	329,650
その他の項目										
減価償却費	14,261	2,081	472	581	735	73	537	18,742	23	18,766
有形固定資産及び 無形固定資産の 増加額	15,570	4,042	426	163	911	11	326	21,452	—	21,452

(注) 1. 調整額は以下の通りである。

(1) セグメント利益又は損失の調整額55百万円は、セグメント間取引消去である。

(2) セグメント資産の調整額 15,801百万円は、事業セグメントに配分していない全社資産39,275百万円及びセグメント間取引消去△23,474百万円である。全社資産は、主に当社の長期投資資金(投資有価証券)及び管理部門に係る資産等である。

(3) 減価償却費の調整額23百万円は、全社資産に係る償却額43百万円及びセグメント間消去△20百万円である。

2. セグメント利益又は損失は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っている。

b. 関連情報

前連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略している。

2. 地域ごとの情報

売上高及び有形固定資産

本邦の売上高及び有形固定資産の金額は、連結損益計算書の売上高の合計及び連結貸借対照表の有形固定資産の金額の合計額に占める割合がいずれも90%超であるため、地域ごとの情報の記載を省略している。

当連結会計年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略している。

2. 地域ごとの情報

売上高及び有形固定資産

本邦の売上高及び有形固定資産の金額は、連結損益計算書の売上高の合計及び連結貸借対照表の有形固定資産の金額の合計額に占める割合がいずれも90%超であるため、地域ごとの情報の記載を省略している。

c. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

前連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント								調整額	連結
	セメント	鋳産品	建材	光電子	新材料	電池材料	その他	計		
減損損失	268	—	—	—	—	—	—	268	—	268

当連結会計年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント								調整額	連結
	セメント	鋳産品	建材	光電子	新材料	電池材料	その他	計		
減損損失	4	3	—	1,028	—	—	—	1,036	97	1,133

（注）調整額97百万円は、全社資産に含まれる遊休資産等に係る金額である。

d. 報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報

前連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

項目	前連結会計年度 自 2019年4月1日 至 2020年3月31日	当連結会計年度 自 2020年4月1日 至 2021年3月31日
1株当たり純資産額(円)	5,101.00	5,397.31
1株当たり当期純利益(円)	283.21	304.56

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下の通りであります。

	前連結会計年度 自 2019年4月1日 至 2020年3月31日	当連結会計年度 自 2020年4月1日 至 2021年3月31日
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	10,922	11,719
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	10,922	11,719
期中平均株式数(株)	38,568,657	38,480,575

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 連結セグメント損益

(単位：百万円)

	前連結会計年度	当連結会計年度	前年同期比	増減率(%)
セメント	188,800	187,469	△1,330	△0.7
鋳産品	12,640	11,984	△656	△5.2
建材	19,089	17,577	△1,512	△7.9
光電子	5,871	5,725	△145	△2.5
新材料	11,390	10,719	△671	△5.9
電池材料	1,250	721	△529	△42.3
その他	6,115	5,076	△1,038	△17.0
外部顧客に対する売上高	245,159	239,274	△5,884	△2.4
セメント	8,247	9,673	1,425	17.3
鋳産品	2,385	1,840	△544	△22.8
建材	1,824	1,657	△167	△9.2
光電子	195	271	76	39.1
新材料	1,850	2,067	217	11.8
電池材料	△149	△574	△425	—
その他	1,859	1,641	△218	△11.7
調整額	△84	55	139	—
営業利益	16,128	16,631	503	3.1
営業外収益	2,608	2,814	205	7.9
営業外費用	1,789	1,804	15	0.9
営業外損益	819	1,009	190	23.2
経常利益	16,947	17,641	694	4.1
特別利益	150	1,552	1,402	932.3
特別損失	1,594	2,170	576	36.1
特別損益	△1,444	△617	826	—
親会社株主に帰属する 当期純利益	10,922	11,719	796	7.3

(2) 個別財務諸表

(個別貸借対照表)

(単位：百万円)

科目	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)	比較
(資産の部)	273,244	281,528	8,283
流動資産	60,795	63,706	2,911
現金及び預金	13,067	16,014	2,946
受取手形及び売掛金	28,234	26,238	△1,995
棚卸資産	14,728	15,107	379
その他流動資産	4,764	6,346	1,581
固定資産	212,448	217,821	5,372
有形・無形固定資産	138,897	139,835	937
投資有価証券	48,923	51,318	2,395
その他固定資産	24,628	26,667	2,039
資産合計	273,244	281,528	8,283
(負債の部)	110,492	115,327	4,834
流動負債	66,880	70,199	3,318
支払手形及び買掛金	17,613	16,660	△952
社債・短期借入金	36,688	38,798	2,110
その他流動負債	12,579	14,739	2,160
固定負債	43,612	45,128	1,516
社債・長期借入金	21,465	22,166	700
繰延税金負債	10,584	11,456	872
その他固定負債	11,561	11,505	△56
(純資産の部)	162,751	166,200	3,449
資本金	41,654	41,654	—
資本剰余金	24,513	14,056	△10,456
利益剰余金	82,925	87,401	4,475
自己株式	△10,819	△3,319	7,500
評価・換算差額等	24,477	26,408	1,930
負債、純資産合計	273,244	281,528	8,283

(個別損益計算書)

(単位：百万円)

科目	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	比較
売上高	155,935	147,619	△8,315
売上原価	118,541	109,725	△8,815
販売費及び一般管理費	26,059	25,723	△336
営業利益	11,334	12,170	836
営業外収益	2,497	2,254	△242
受取利息及び配当金	1,956	1,824	△132
その他営業外収益	540	430	△110
営業外費用	1,422	1,095	△326
支払利息	546	494	△52
その他営業外費用	875	600	△274
経常利益	12,409	13,329	920
特別利益	90	1,441	1,351
特別損失	1,303	1,801	497
税引前当期純利益	11,195	12,970	1,774
法人税等	3,038	3,865	827
当期純利益	8,157	9,104	947

(個別株主資本等変動計算書)

(2020年4月1日から2021年3月31日まで)

(単位：百万円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益剰余金				
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金				利益剰余金合計
				探鉱準備金	固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	41,654	10,413	14,099	24,513	31	2,122	25,097	55,675	82,925
当期変動額									
剰余金の配当								△4,629	△4,629
探鉱準備金の取崩					△4			4	—
固定資産圧縮積立金の取崩						△52		52	—
当期純利益								9,104	9,104
自己株式の取得									
自己株式の処分			△42	△42					
自己株式の消却			△10,413	△10,413					
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)									
当期変動額合計	—	—	△10,456	△10,456	△4	△52	—	4,532	4,475
当期末残高	41,654	10,413	3,643	14,056	26	2,069	25,097	60,208	87,401

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△10,819	138,273	24,477	24,477	162,751
当期変動額					
剰余金の配当		△4,629			△4,629
探鉱準備金の取崩		—			—
固定資産圧縮積立金の取崩		—			—
当期純利益		9,104			9,104
自己株式の取得	△3,071	△3,071			△3,071
自己株式の処分	157	114			114
自己株式の消却	10,413	—			—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			1,930	1,930	1,930
当期変動額合計	7,500	1,518	1,930	1,930	3,449
当期末残高	△3,319	139,791	26,408	26,408	166,200